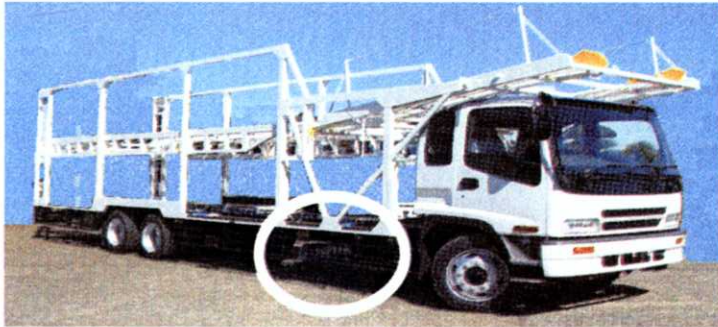
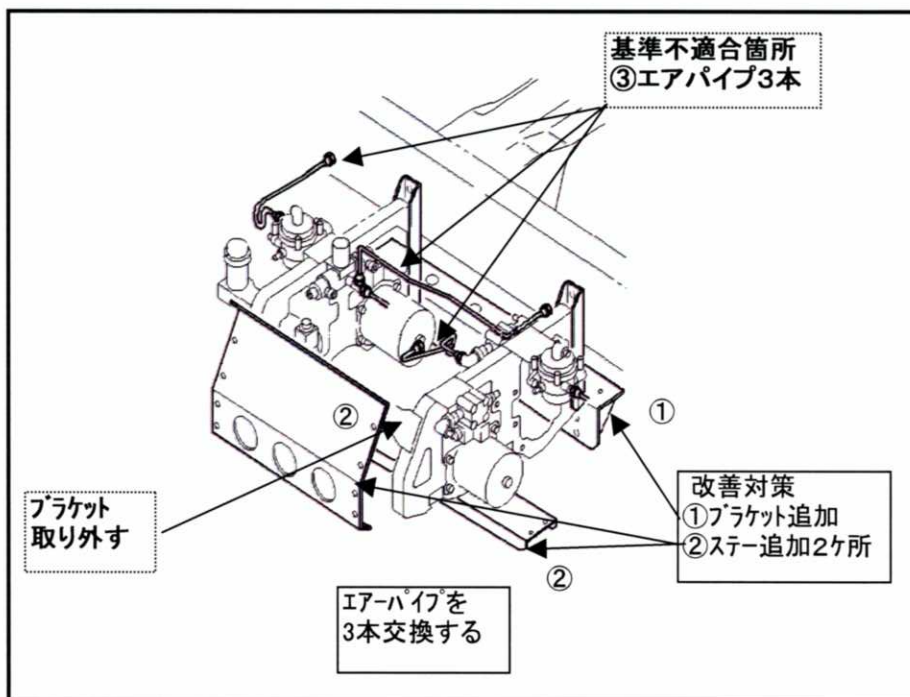


改善箇所説明図



右前軸後方のエアマスター廻りを見る



車両運搬車に改造した車両において、制動用エアマスターを移設するために取付けたブラケットの剛性が不足している。そのため、そのまま使用を続けると、走行時にブレーキ用エアパイプが振動して亀裂が発生し、エアが漏れるものがあり、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

改善内容

- エアマスターの取付けブラケットの剛性を上げるため、
- ①フレーム下面にブラケットを新規に取り付ける。
 - ②ステーを新規に2ヶ所取り付ける
 - ③同時にエアパイプ新品に交換する。(折損のおそれがある3本)

識別 : 追加したステーに白色ペイントを塗布する。

注 は、交換及び追加部品を示す。